



身近なみどり整備推進事業
事例集

平成27年6月

茨城県農林水産部林政課

目 次

(平成26年度事業)

- 1 憩いの場としての里山林整備 (常陸太田市)
- 2 車場の滝周辺の森林整備 (大子町)
- 3 助川山市民の森の森林整備 (日立市)
- 4 通学路沿いの森林整備 (笠間市)
- 5 通学路沿いの森林整備 (小美玉市)
- 6 神社周辺の景観の回復と通学路沿いの森林の整備 (鉾田市)
- 7 通学路等道沿いの森林整備 (石岡市)
- 8 整理伐及び森林に侵入する竹の駆除による森林整備 (つくば市)
- 9 通学路沿いの森林整備 (古河市)
- 10 犬田地区における森林整備 (桜川市)

身近なみどり整備推進事業における優良事例（１）

憩いの場としての里山林整備（常陸太田市）

常陸太田市大里町にある「にいやまの森」は、林内に遊歩道が整備されており、地域住民の憩いの場として利用されてきました。しかし、近年は灌木などの繁茂により景観が悪化するとともに、枯損木の増加により、車道や遊歩道への倒木の危険性が高まっていました。

そこで、環境保全及び安全性の向上を図るため、本事業において刈払い及び枯損木伐倒の森林整備を実施しました。

整備後は、遠くまで見通せるようになったことで、遊歩道からの眺望も良くなり、これからもより一層、地域住民から親しまれる里山林として利用されることが期待されます。



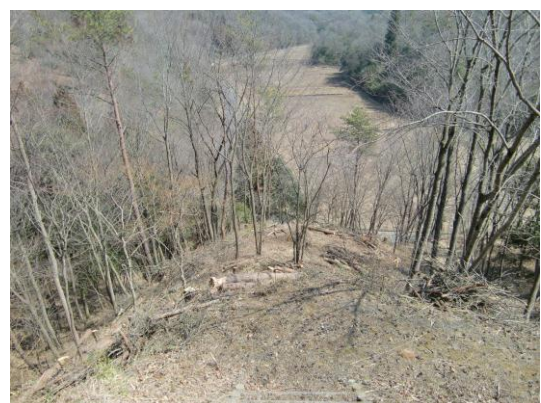
整備前の状況



整備後の状況



整備前の状況
（遊歩道周辺）



整備後の状況
（遊歩道周辺）

身近なみどり整備推進事業における優良事例（2）

車場の滝周辺の森林整備（大子町）

大子町大字下野宮地内に「車場の滝」という天然の滝があり、以前は見通しがよく丘の上からでも滝を眺めることができました。しかし、近年は管理が行き届かず、下草・灌木・笹・竹が繁茂し、荒れている状態でした。

そこで本事業により、町、森林所有者、管理団体の三者協定を締結し、滝周辺の竹の伐採、刈払い、灌木の除去、作業路の開設を行いました。

整備後は、滝のふもとまで通ずる散策路からは迫力のある滝を眺められ、秋には紅葉に囲まれた滝も眺めることができます。また春には、近くにあるサクラの木の下の地域住民が花見をするなど、憩いの場としても活用されています。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（3）

助川山市民の森の森林整備（日立市）

「助川山市民の森」は、平成3年に発生した大規模山林火災跡を整備し、平成10年3月から市民の森として供用を始めました。今でも焼け残った木の痕跡を見ることができですが、自然の力により回復した森は四季を通じて私たちを楽しませてくれるとともに、公園里親団体等による活動の場として広く市民に愛される森となっています。

開園から17年を経過し、公園内は草木類の繁茂、劣勢木や枯損木が目立つようになり、森林の過密化、眺望悪化の進行に加え、平成26年2月の大雪による幹折れ枝折れ等の被害が残る状態となりました。

そこで、公園里親団体等からの要望のもと、眺望の回復と安全性の向上、森林環境の改善を目的に、8.50haの整備を実施しました。

整備後は、健全な森林への再生が期待されます。



整備前の状況



整備後の状況

（歩道沿いの灌木などを整理し、眺望が回復）

身近なみどり整備推進事業における優良事例（４）

通学路沿いの森林整備（笠間市）

笠間市来栖地区の森林は、幹線道路沿いにありますが、近年の手入れ不足から林内が過密しており、道路上にも枝がはみ出し覆いかぶさるなど道路に陽が入らず、通行に支障をきたしていました。

そこで本事業により下刈り・整理伐等の整備を行うとともに、道路管理者である市では道路のり面の整備も同時に行いました。

整備後は、林内に陽が差し込むようになり明るくなるとともに道路沿いの見通しが良くなり、景観が良くなり環境が改善されました。



整備前の状況



整備後の状況

（道路の法面は道路管理者が、当事業により林内を整備）

身近なみどり整備推進事業における優良事例（5）

通学路沿いの森林整備（小美玉市）

小美玉市山野地区の森林は、公道や保育園に隣接する山林ですが、十分な整備がされず林内が込み合い、見通しが悪い状態となっていたことから、安全確保のために整備を望む声があがっていました。

そこで本事業により、通学路沿いの総延長 37m の森林において、下刈・整理伐・枝打ち等の整備を行いました。その結果、林内に陽が差し明るくなり、見通しがよくなることで、周辺的安全性を高め、環境の改善を図ることができました。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（6）

神社周辺の景観の回復と通学路沿いの森林の整備（銚田市）

銚田市飯島の八幡神社を含む周辺の地域は、歴史・文化の資産と一体となって自然環境が形成されていることから、緑地環境保全地域に指定されています。

当該地は、地域住民による定期的な整備は行われていたものの、灌木類等が繁茂し景観が損なわれる状況となっていました。

また、隣接する道路は、近隣の白鳥東小学校の通学路や保育所の通園バスの経路にもなっていますが、広葉樹の枝が道路に覆い被さり、見通しが悪いうえ落枝等による利用者の安全確保が懸念されていました。

このため、当該事業により刈払いや枝打ち等を1.10ha実施した結果、林内には陽が差し込み明るくなり、道路沿いも見通しが良くなるなど、景観の回復と通学路等の道路利用の安全を確保することができました。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（7）

通学路等道沿いの森林整備（石岡市）

石岡市染谷地区に位置する府中小学校、府中中学校への通学路に隣接した森林は、手入れ不足から笹竹等が繁茂し、景観も悪く子供たちの通学にも支障がある状態でした。

そこで、本事業を活用し、通学路沿い0.2ha、延長180mの森林において、整理伐・枝打ちを実施した結果、当該地内の見通しが開け、子供たちの通学に対する安全性と景観の向上を図ることができました。

今後は、所有者と関係者による平地林・里山林として適切な管理が期待されます。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（8）

整理伐及び森林に侵入する竹の駆除による森林整備（つくば市）

つくば市豊里地区の森林は、荒廃し、特に竹の侵入が多く、森林内への立ち入りも困難な状況にあり、景観形成などの森林の持つ多面的機能の発揮に支障を来していました。

本事業を活用し、刈払い・整理伐 3.97ha、及び侵入した竹などの伐採整備 0.57haを実施した結果、快適な森林環境が整備され、身近な安らぎの場を形成することができました。



整備前の状況



整備後の状況



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（9）

通学路沿いの森林整備（古河市）

古河市の東部に位置する三和東中学校・名崎小学校は、農村地帯に囲まれ平地林が点在するみどり豊かな環境の中にあります。

通学路沿いには森林が点在しており、近年は十分な整備が行われずに荒廃が進み、治安や環境の悪化が懸念されるようになりました。

そこで、学校周辺の保安の観点から本事業を活用し、通学路沿いの1.31ha、延長290mにおいて、森林の整備を行いました。

整備後は、森林内部を見渡せるようになり、安全性が向上しました。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（10）

犬田地区における森林整備（桜川市）

桜川市犬田地区は、田んぼや里山林が広がる自然豊かな地域です。しかし、広葉樹の老齢化や灌木等の繁茂により、保険休養機能等が果たせなくなっている状態でした。

そこで本事業を活用し、1.70haの森林で整理伐や下刈りを実施したところ、林内環境が改善されました。

整備後は、萌芽更新により、健全な森林に再生することが期待されます。



整備前の状況



整備後の状況



整備後の状況